

千葉公園通りウォーカブル推進事業に関するアンケート

右記のQRコードからでも回答できます！



千葉公園通りとは
…JR千葉駅千葉公園口から、千葉公園への経路となる延長約340m幅員約8mの道路

千葉駅から千葉公園へのアプローチである千葉公園通りでは、千葉市のウォーカブル(居心地よく歩いて楽しいまちづくり)推進の一環で、社会実験や歩行者天国等の取組に加え、千葉公園の再整備を背景とした千葉公園通りの道路改修検討が進んでいます。

今年度は昨年度に引き続き、地元関係者の皆さまと議論するワークショップ(以下WS)の機会を設け、実際に利活用する「ひと」を中心に考えた道路改修を検討しています。本アンケートは、今年度検討した道路改修のイメージを広く共有し、皆さまへの周知と意見聴取を行うために実施します。

これまでの取組みは右記のQRコードからご覧になれます！

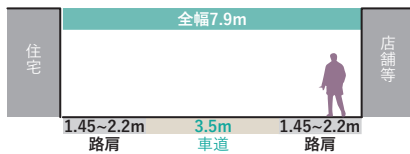


【現在の道路改修の基本的な考え方】

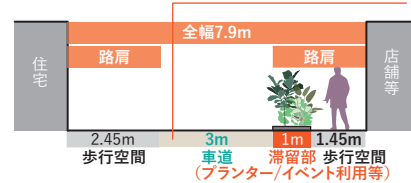
計6回のWSを通じて、下記のような道路改修が検討されています。

- ①車道の幅を3.5mから3mに削減
- ②路肩に歩行空間と1m～2mの滞留部(プランターやイベント利用)を設け、イベント時の活用や日常的な利用を促進

【断面イメージ：現在】

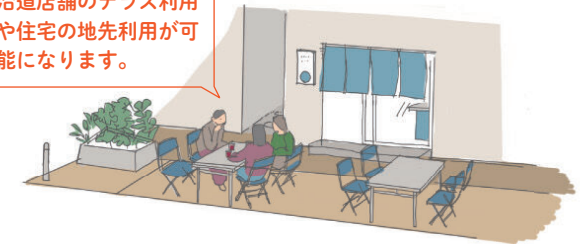


【断面イメージ：将来】



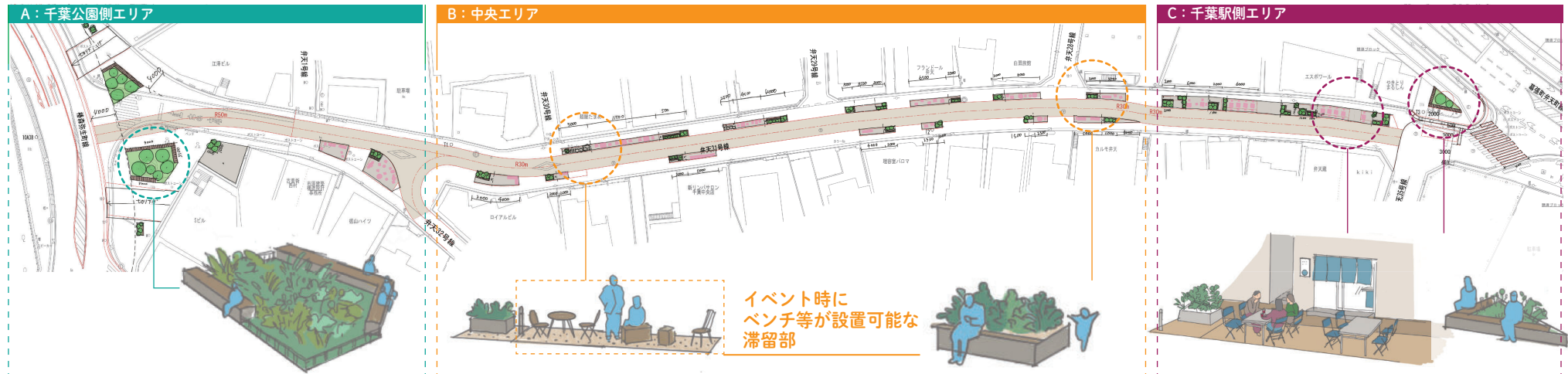
滞留部ができることでイベント時の活用や日常の利用が可能となります。

例えば…沿道店舗のテラス利用や住宅の地先利用が可能になります。



②路肩を滞留部と歩行空間で二分

【通り全体イメージ】 ※現段階のイメージとなります



A：千葉公園側エリア
千葉公園側エリアは千葉公園と相対した緑の拠点づくりを行います。ボリュームある緑を取り入れ、待ち合わせや休憩等の利用に適した設えとします。

B：中央エリア
中央エリアは安全安心で歩きやすい、まちの散歩道として、照明設置による安全性向上や、植栽プランター等の緑による歩いて楽しくなる設えとします。またイベント時の活用に資する滞留空間を配置し、活用ルール等の仕組みを整えた上で、柔軟な活用を目指します。

C：千葉駅側エリア
千葉駅側エリアは飲食店舗が連なっているため、飲食可能なテラス席利用など柔軟な活用を想定しています。また現在花壇の三角ゾーンは千葉公園通りの顔となるような設えとします。

前頁の内容を踏まえて、下記の設問にご回答ください。(手書き回答される場合は、こちらの用紙をご使用ください)

①あなた自身についてお聞かせください。

(1)性別：	男性 / 女性 / その他
(2)年代：	10代以下 / 20～30代 / 40～50代 / 60～70代 / 80代以上
(3)職業	会社員・公務員 / 自営業 / 学生 / 無職 / その他
(4)お住まいの地域	千葉公園通り沿道 / 左記以外の弁天1～4丁目 / 左記以外の千葉市内 / 市外
(5)普段千葉公園通りをどんな頻度で通行しますか？	毎日 / 1週間に一回 / 月に一回 / 一年に一回 / 滅多に通らない(他の設問以外)
(6)普段千葉公園通りをどのような時間帯に通行しますか？ ※複数回答可	朝 / 昼間 / 夕方・夜 / 深夜
(7)通行の手段はなんですか？	歩行 / 自転車・バイク / 自動車 / その他
(8)通行の目的はなんですか？ ※複数回答可	通学 / 通勤 / 買い物 / 散歩 / その他

②道路改修イメージを見て、どのように感じましたか？

良い / 気になる点や改善の余地がある / 特に意見はない

上記の選択理由をご記入ください。

③道路改修イメージを見て、どのような過ごし方がイメージできますか？下記のエリアを選択し、過ごし方のイメージを記述ください。

全体 / A：千葉公園側エリア / B：中央エリア / C：千葉駅側エリア

過ごし方のイメージ

ex)通行しやすい、イベントを行いやすそう、飲食しやすそう…等

④千葉公園通りウォークラブル推進事業へ期待することがあればご記入ください。

ご回答頂き、ありがとうございます！

手書きでご回答いただいた場合は、ご記入いただいたアンケート用紙を封筒に入れて、弁天町会自治会館の郵便ポストへご投函ください。

アンケートは
右記のQRコード
からでも回答できます！



【お問合せ先】

千葉市役所 都市局 都市部 都心整備課
TEL：043-245-5327 FAX：043-245-5627
MAIL：toshinseibi.URU@city.chiba.lg.jp